

ハンドサイン

Hand Signals

取引がシステム化されるまで、立会場ではハンドサインを使って取引が行われていました。

ハンドサインは、立会場における証券会社担当者の情報伝達手段で、注文の内容や売買結果を正確・迅速に表すことができました。サインは、売り買い、値段のほか、数量、銘柄なども表すことができました。

Until trading was computerized, trading was conducted using hand signals on the trading floor.

Hand signals were used by brokers and traders of securities companies as a means of conveying information across the trading floor.



売り
Sell



手の平を
相手側に向ける。

Show the palm
of the hand to the
other person.

数字
Number

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

電気、電力、電鉄
Electric Power



額を押さえる

ガス
Gas



鼻をつまむ

造船
Ship building



手を丸め
象の鼻を表す

ビール、酒、薬品
Beer



飲むまね

フィルム、映画
Film & Movie



耳の横で
指(フィルム)を廻す

自動車
Car



ハンドルを
廻すぐさ

買い
Buy



手の甲を
相手側に向ける。

Show the back
of the hand to the
other person.

だい かぶ じ 大株締め “Daikabujime” clapping

大阪で使われる独特の手締めの一つに「大株締め」があります。独特の節回しで、「大阪締め」、「大阪手打ち」などとも呼ばれ、祝事や祭事で行われています。

江戸時代初期、大阪に開設された米穀市場の売買成立時に行われていた「手打ち」がルーツと言われており、一般的に拍子木を用いて行われます。

現在は、大阪取引所で行われる^{だい はっかい}大発会（一年の最初の立会い）の式典でこの大株締めが行われています。

One characteristic hand-clapping sequence in Osaka is the “Daikabujime.” Used to mark auspicious occasions and events, it can be seen at the “Daihakkai” ceremony that marks the first trading day of the year.

大発会
“Daihakkai” ceremony

